

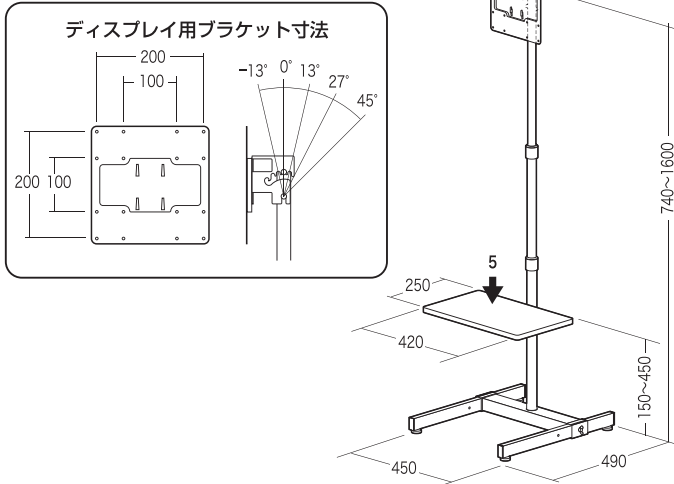
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

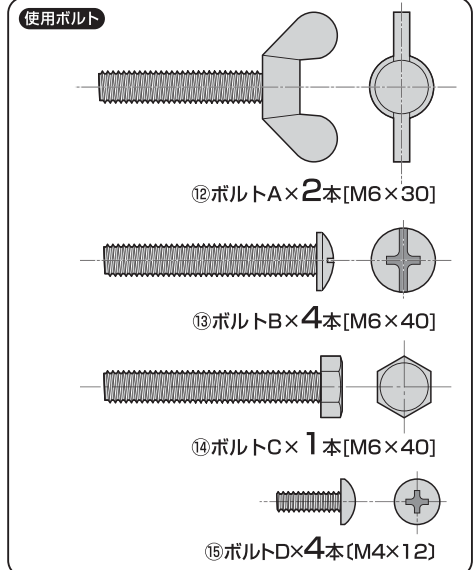
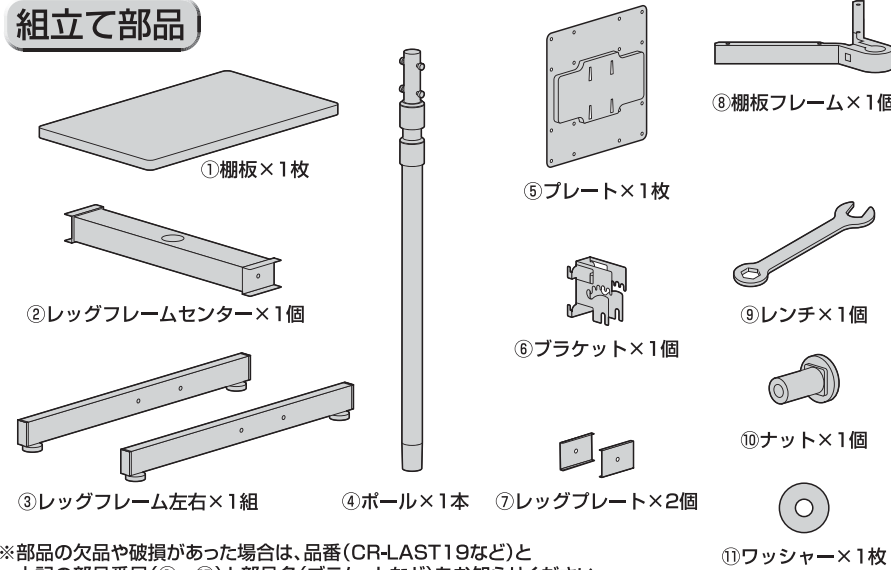
この製品を第三者に貸すときは、この説明書も
共に貸し出し、よく読んでから使用するようご
指導ください。

★用意していただくもの・・・・・・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー

完成図

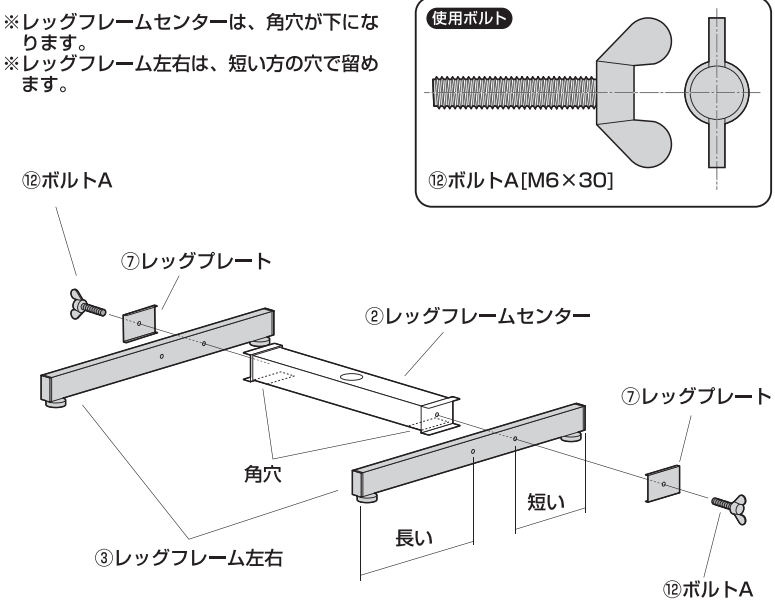


組立て部品

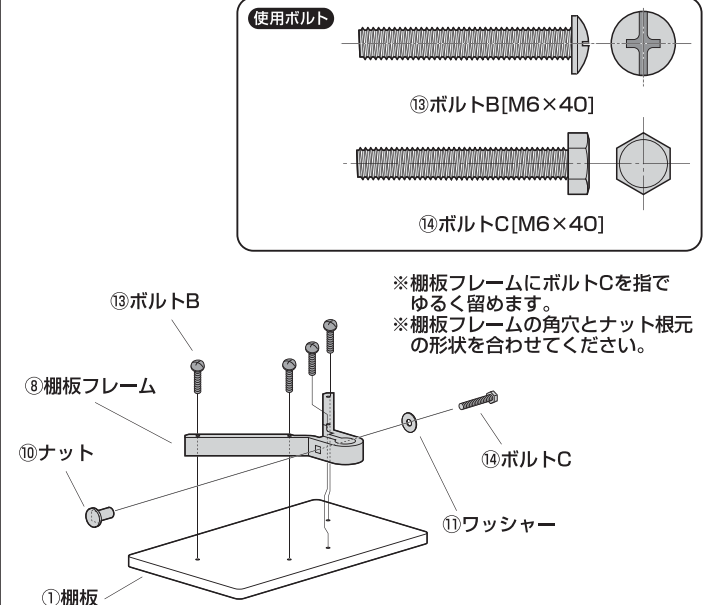


1 レッグフレームを組立てます。

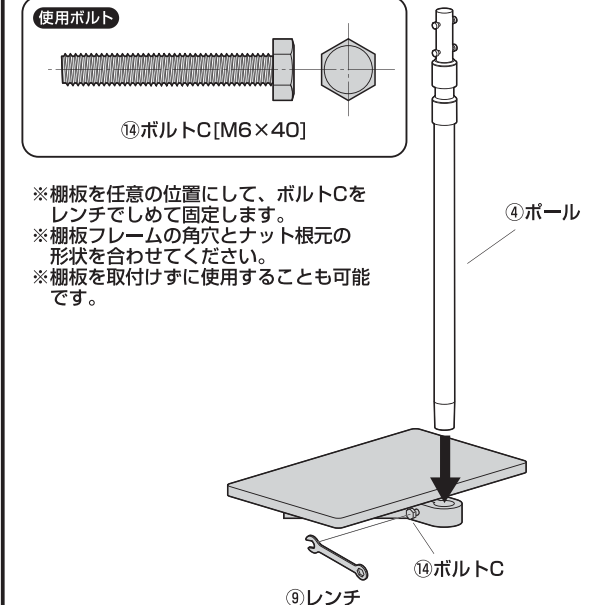
※レッグフレームセンターは、角穴が下になります。
※レッグフレーム左右は、短い方の穴で留めます。



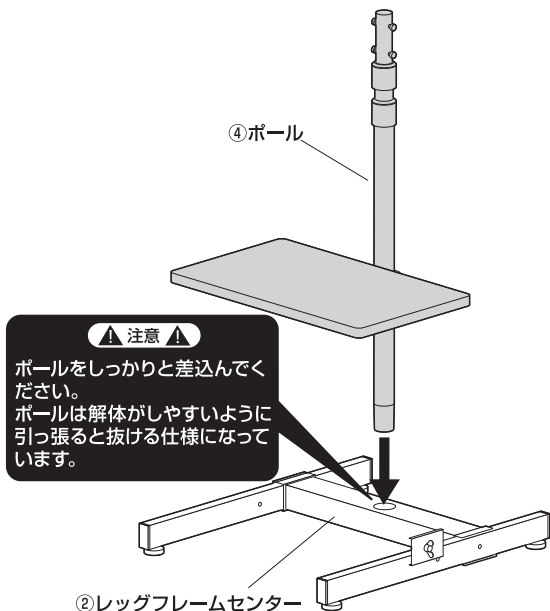
2 棚板に棚板フレームを取付けます。



3 ボールに棚板を取付けます。

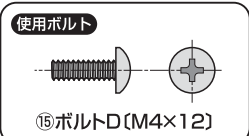


4 レッグフレームセンターにポールを取付けます。

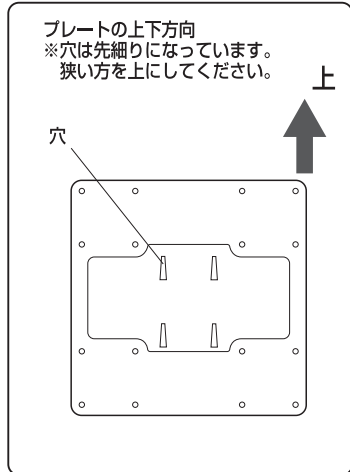
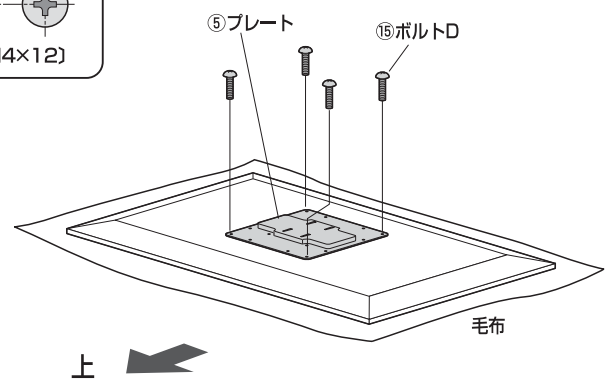


5 プレートをディスプレイの裏面に取付けます。 ※取付け可能なディスプレイの重量は10kgまでです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けしないでください。

▲注意▲
毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。



※プレートをディスプレイにボルトDで固定します。



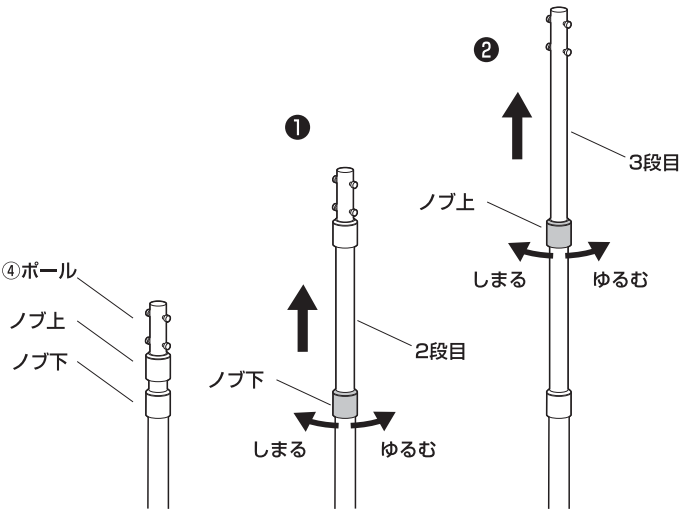
▲注意▲
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

▲注意▲ ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、適切な長さのボルトを使用してください。

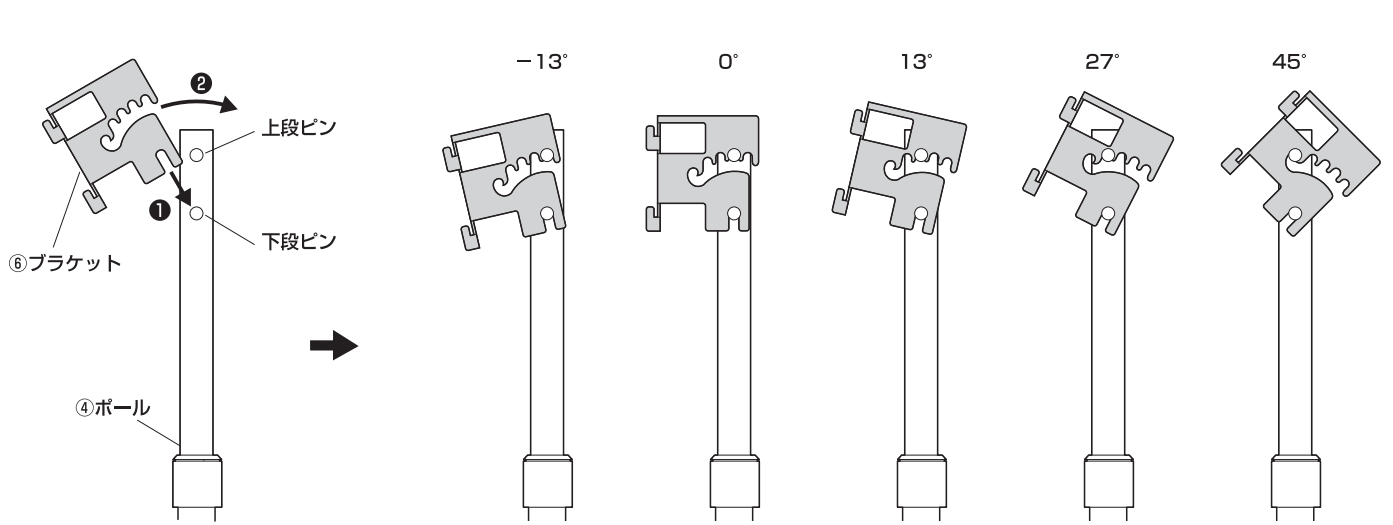
6 ポールを任意の高さに伸ばします。

- 1 ノブ下をゆるめ、2段目を延ばしてノブ下をしめます。
 - 2 ノブ上をゆるめ、3段目を延ばしてノブ上をしめます。
- ※下から順にポールを任意の高さに伸ばします。



7 ポールにブラケットを取付けます。

- 1 ポールの下段ピンにブラケットを引っ掛けます。
 - 2 ブラケットを回転させて上段ピンに引っ掛けます。
- ※ディスプレイの角度は5段階から選べます。

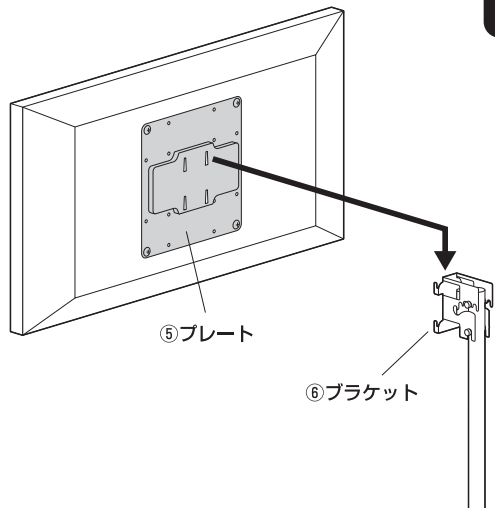


8 ディスプレイをブラケットに取付けて完成です。
※2人以上で取付けてください。

※ブラケットにプレートの穴を引っ掛けて取付けます。



この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



⑤プレート

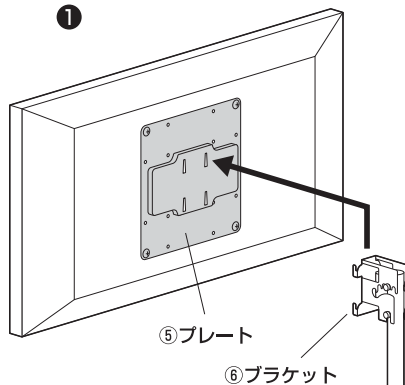
⑥ブラケット

ディスプレイの高さと角度調節方法

- ①ディスプレイをブラケットから外します。
- ②ブラケットをボールから外します。
- ③ノブをゆるめボールの高さを変えて、ノブをしめます。
- ④ブラケットを変更する角度で取付けます。
- ⑤ディスプレイをブラケットに取付けます。



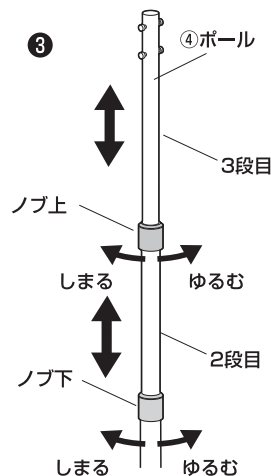
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



①

⑤プレート

⑥ブラケット



③

④ボール

3段目

ノブ上

しまる

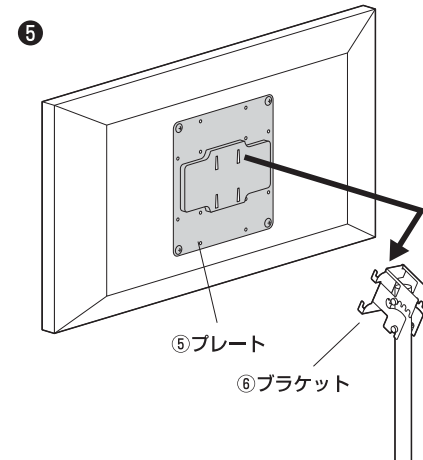
ゆるむ

ノブ下

しまる

ゆるむ

2段目



⑤

⑤プレート

⑥ブラケット

安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ▲ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ▲ ディスプレイの取付け、調整は必ず2人以上で行ってください。
- ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ▲ アジャスターを装備していますが、水平な場所で使用してください。
- ▲ 10kgを超えるディスプレイは取付けしないでください。
- ▲ 室温の元で操作してください。
- ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。